

報道関係者 各位

## 特産品開発に最大3,000万円を交付

ふるさと納税V字回復(+53.5%)を持続させる新補助金、令和8年7月公募開始  
～住宅都市 春日市が挑む、事業者との“二人三脚”プロジェクト～

春日市は令和8年7月1日、市内外の事業者と協働で新たな特産品（ふるさと納税返礼品）を開発するため、1事業者に対し最大3,000万円※1を交付する「春日市特産品等開発補助金」の公募を開始します。

住宅都市として発展してきた春日市は、目立った特産品が乏しく、ふるさと納税の寄附額が6年連続で減少（西日本の市で唯一※2）。ピーク時の平成30年度約12.5億円から令和6年度には約2.6億円まで落ち込みました。

しかし、令和6年度から進めた寄附額の引き下げや返礼品ラインナップの充実などの取り組みにより、令和7年度の寄附受け入れ額は前年度比+53.5%とV字回復。この勢いを「一過性」で終わらせず、地域経済の活性化と寄附額のさらなる増加を両立させるため、全国でも有数の手厚さとなる新補助金制度を創設します。

※1 事業者が希望する場合は、これに加え、クラウドファンディングによる補助金上乘せが可能（詳細は後述）。

※2 総務省「ふるさと納税に関する現況調査」に基づく。



## 新制度「春日市特産品等開発補助金」の概要

### 1 制度の目的

「地域経済の活性化」と「ふるさと納税の寄附額増」の両立を目指し、市と事業者が協働で新たな“春日市産”特産品を開発する。

### 2 補助内容

項目	内容
補助率	補助対象経費の 2/3
補助上限額	3,000 万円
補助交付日	特産品等の開発完了後（令和 9 年度予定）
追加支援	事業者が希望する場合、ふるさと納税ポータルサイトでクラウドファンディングを実施し、寄附額の 1/2（上限：補助対象経費の 1/3）を追加交付
選定方法	コンペティション形式

※ 全国の自治体における類似の補助金は、上限30万円～1,000万円程度が一般的（本市調べ）であり、本市の最大3,000万円は全国的にも極めて手厚い水準です。

### 3 補助対象経費（全 12 項目）

① 商品企画費及び開発費／② 原材料費／③ 成分分析費及び検査費／④ 土地建物等に係る賃料／⑤ 施設及び設備の撤去に係る費用／⑥ 施設整備費及び改造費（建築費は除く）／⑦ 機械備品費／⑧ 商標登録等に係る費用／⑨ 消耗品費／⑩ 通信費及び光熱水費／⑪ 広報費／⑫ デザイン費

### 4 スケジュール

内容	期間・期日
誓約書兼参加表明書の提出	令和 8 年 7 月 1 日（水）～7 月 17 日（金）
企画提案書などの提出期間	令和 8 年 7 月 1 日（水）～8 月 21 日（金）
1 次審査結果通知日	令和 8 年 9 月 18 日（金） 予定
2 次審査（コンペティション）	令和 8 年 9 月 28 日（月） 予定
評価結果通知日	令和 8 年 10 月 1 日（木）

### 5 応募方法

様式第 12 号「誓約書兼参加表明書」に必要な書類を添えて、メール、郵送又は持参にて提出する。

※ 詳細は市ウェブサイト掲載の「春日市特産品等開発補助金交付に係るコンペティション実施要領」を確認してください。

## V字回復を支える今期の新規返礼品(一例)

新補助金事業による特産品等開発と並行し、令和8年6月からは新規返礼品もラインナップに加わります。本市初登場となるうなぎや、湯煎で手軽に調理できる利便性の高いハンバーグなど、より幅広い寄附者のニーズに応えます。

### 1 肉厚で脂が乗ったふっくらうなぎ蒲焼 4尾 たれ・山椒セット

本市初の「うなぎ」の返礼品。自社累計50万尾を超える自慢の逸品を全国へ。湯煎で簡単に調理可能で、土用丑の日前の配送にも対応。



寄附金額：11,000円

掲載ページ例（楽天ふるさと納税）：



楽天

### 2 肉厚で脂が乗ったふっくらうなぎ蒲焼カット うな井10人前分

うな井用にカット済み。ひつまぶしへのアレンジも簡単。湯煎で簡単に調理可能で、土用丑の日前の配送にも対応。



寄附金額：10,000円

掲載ページ例（楽天ふるさと納税）：



楽天

- 3 2種のソースが自慢のハンバーグ（焦がしデミソース・ホワイトソース）合計20個  
本市初となる湯煎調理可能なハンバーグ。2種のソースから気分を選べる大容量タイプ。



寄附金額：10,000円

掲載ページ例（楽天ふるさと納税）：



楽天

- 4 博多和牛100%使用！デミグラスハンバーグ 合計16個

博多和牛100%の旨味が凝縮された湯煎調理可能なハンバーグ。アレンジ自在。



寄附金額：10,000円

掲載ページ例（楽天ふるさと納税）：



楽天

## 担当課

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

担当者：宮本（みやもと）・宮脇（みやわき）

電話：092-584-1111（内線：5904・5905）

メール：koho@city.kasuga.fukuoka.jp

春日市の新しい特産品を一緒に作りませんか

# 春日市特産品等 開発補助金

春日市と一緒に新しい特産品を開発し、  
ふるさと納税の返礼品として出品していただける事業者を募集します！  
選ばれた事業者には、開発支援として市から補助金を交付します。  
春日市を盛り上げるため、ぜひ、事業者の皆様のお力をお貸しください！

補助  
上限

## 3,000万 + a

※ ①+②の合計額を補助金として令和9年度に交付

① 対象経費の合計額×2/3（上限：3,000万円）

② クラファンで集めた寄附額×1/2（上限：対象経費の合計額×1/3）

対象

- 市内に事業所を有する、又は事業開始に際して新たに事業所を設ける法人、組合、その他の団体、個人
  - 定期的に市と協議を行いながら特産品を開発し、その後3年以上ふるさと納税の返礼品として提供する意思がある者
- ※ この他、各種条件があります。詳しくは、実施要領を確認してください。

補助対象  
経費例

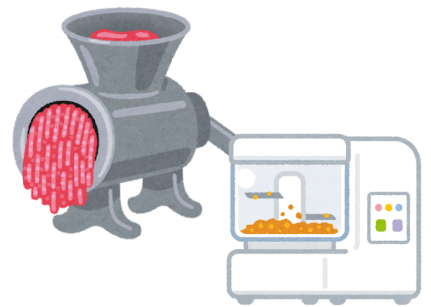
パッケージのデザイン費やマーケティング費等も含め、特産品の開発に関する費用は補助の対象となります。詳しくは実施要領を確認してください。



特産品の試作に係る原材料費等



製造場所の賃料・改修費  
・光熱水費等



製造に必要な機械の購入費等

申請  
問い合わせ先

春日市 秘書広報課 広報広聴担当  
☎ 092-584-1111/080-5801-4221  
✉ koho@city.kasuga.fukuoka.jp

実施要領等、詳しくは  
こちらをご覧ください。



# 補助金 交付まで

補助金を交付する事業者は、審査委員会によるコンペティション形式の審査で決定します。審査への参加を希望する方は、実施要領を十分に確認し応募してください。

応募事業者主体

市主体

## 01 参加表明書に係る書類提出

誓約書兼参加表明書に必要な書類を添えて市へ提出する。

7/17(金) 〆

## 02 企画提案書に係る書類提出

実施要領で定められた事項を記載した企画提案書を市へ提出する。

8/21(金) 〆

## 03 事務局による1次審査

事務局及び外部有識者による企業の体制や財務健全性に関する審査



## 04 審査委員会による2次審査(コンペ)

企画提案書及び事業者への質疑応答による審査

9/28(月) 予定

## 05 特産品の開発

市と一緒に特産品兼返礼品を新しく開発する



## 06 実績報告書提出

特産品完成後、補助対象経費を計算し、実績報告を行う

## 07

- 補助金交付
- 返礼品出品開始

実績報告確認後、補助金を交付。開発した特産品を返礼品として出品開始



## よくある質問



### Q1 特産品の開発に、3,000万以上かける必要がありますか？

補助金交付の上限は3,000万円ですが、必ずしもそれ以上の金額を開発に費やす必要はありません。あくまで、より良い特産品を開発するために必要となる経費を計上していただければと思います。少ない経費でより良い特産品が開発できる場合は、コンペティション審査での加点になります。



### Q2 新しく建物を建築する場合、その費用は補助の対象ですか？

補助事業終了後も資産として残るため、新しい建物の建築費用は補助の対象外です。建物の内装に係る改装費、建物や土地の賃料については、補助の対象となります。

実施要領等  
詳しくはこちら

